

令和6年（2024年）第1回鹿追町議会臨時会会議録

1 議事日程 第1号

日時 令和6年（2024年）1月26日（金曜日） 午前10時00分 開 議

場所 鹿追町議会議場

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 日程 1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程 2 | 会期の決定について |
| 日程 3 | 諸般の報告 |
| 日程 4 | 行政報告 |
| 日程 5 議案第 1号 | 鹿追町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について |
| 日程 6 議案第 2号 | 令和5年度（2023年度）鹿追町一般会計補正予算（第8号）について |

2 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

3 出席議員（11人）

1番 佐々木康人議員	2番 黒井 敦志議員	3番 金子 孝伸議員
4番 青砥 敏一議員	5番 山口 優子議員	6番 畑 久雄議員
7番 川染 洋議員	8番 狩野 正雄議員	9番 安藤 幹夫議員
10番 清水 浩徳議員	11番 上嶋 和志議員	

4 欠席議員（なし）

5 本会議に説明のため出席したもの

町 長	喜 井 知 己
教育委員会教育長	渡 辺 雅 人
代表監査委員	野 村 英 雄

6 町長の委任を受けて説明のため出席したもの

副町長	松本新吾
総務課長	葛西浩二
総務課財政担当課長	武者正人
総務課主幹（消防署長）	内海卓実
企画課長	草野礼行
町民課長	高瀬俊一
子育て支援課長	米澤裕恵
農業振興課長	檜山敏行
環境保全センター担当課長	城石賢一
保健福祉課長	富樫靖
保健福祉課主幹	佐藤裕之
商工観光課長	大西亮一
建設水道課長	大上朋亮
ジオパーク推進課長	高井宏行
瓜幕支所長	東原孝博
国民健康保険病院事務長	渡辺弘樹
総務課長補佐	萩生田訓考
総務課財政係長	鎌田弾

7 教育委員会教育長の委任を受けて説明のため出席したもの

学校教育課長	宇井直樹
学校教育課主幹	天野健治
社会教育課長	平山宏照

8 議会事務局職員出席者

事務局長	坂井克巳
書記	川瀬直美

令和6年(2024年)1月26日(金曜日) 午前10時00分 開議

○議長(上嶋和志)

ただいまから、令和6年(2024年)第1回鹿追町議会臨時会を開催します。

これから本日の会議を開きます。

欠席者の報告をいたします。

菊池輝夫農業委員会会長、津川修農業委員会事務局長、西垣慎也会計管理者から本日の会議を欠席する旨の届け出がありました。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程1 会議録署名議員の指名

○議長(上嶋和志)

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により1番、佐々木康人議員、2番、黒井敦志議員を指名します。

日程2 会期の決定について

○議長(上嶋和志)

日程2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(上嶋和志)

異議なしと認めます。

会期は本日1日間と決定しました。

日程3 諸般の報告

○議長(上嶋和志)

日程3、諸般の報告を行います。

議長としての報告事項はお手元に配付のとおりです。

内容を御覧の上、御了承願います。

次に、監査委員から令和5年度(2023年度)定期監査実施結果報告書が提出されました。

その写しをお手元に配付しておりますので、御参照ください。

これで諸般の報告を終わります。

日程4

行政報告

○議長（上嶋和志）

日程4、行政報告を行います。

喜井知己町長。

○町長（喜井知己）

令和6年（2024年）第1回鹿追町議会臨時会が開催されるにあたり、行政の諸般について御報告申し上げます。

令和6年（2024年）12月12日には、企業版ふるさと納税の感謝状の贈呈式を行いました。

寄附をいただいたのは、帯広市内の株式会社安井測量設計事務所様でございます。

安井測量設計事務所様におかれましては平成8年（1996年）から、ほぼ毎年、交通安全のために御寄附をずっといただいておりますが、今回は企業版ふるさと納税ということで、本町が進めるゼロカーボンの取り組みに役立てていただきたいということで、10万円の御寄附をいただいたところでございます。

次に12月14日、ふれあいトークということで今回は公民館の通明分館に行きまして、通明クラブと老人会のほうにお話をさせていただきました。参加者は21名ということで、たくさんの方に来ていただきました。

内容といたしましては、懇談の前段でタクシー券の助成制度、あるいは省エネ家電買換えなどのゼロカーボンの関連の助成制度、あるいはアプリやLINEによる情報発信制度などを御説明させていただいていたところであります。皆さん、関心を持ってお話を聞いていただいた後に、町政全般に対する質疑、フリートークを行ったところであります。参加の皆さまからは、災害や停電時の対応力の強化、あるいは地域にある空き家や設備、今後の対策などについてたくさんの御意見をいただいたところであります。

12月16日には、鹿追芸術祭ということで町民ホールにて主に「おしゃべりな写真館」の完成披露上映会をメインとした行事が行われたところであります。午前中には芸術公演ということで出演者による様々な行事を見ていただいて、12時半ぐらいから完成披露上映会でした。会場いっぱいの600の方に入場していただいたところであります。

芸術祭の終了後には、関係者、あるいは出演者などによる交流会が開催されたところであります。皆さん御存じのように、この「おしゃべりな写真館」については2月23日から

シネマ太陽帯広で上映が開催されるところであります。

12月20日には、こちら企業版ふるさと納税の感謝状贈呈式ということで、陽気堂クリエート工業株式会社様から10万円の御寄附をいただきました。陽気堂様におかれましては、昨年の夏に「こども万博」も行ったところ、これについても協賛企業として御参加をいただき、こちらのほうも本町が進めるゼロカーボンの取り組みということで御寄附をいただいたところであります。

それから12月25日ですけれども、北十勝4町国道整備促進期成会の要望ということで、帯広開発建設部の井田部長さんのところに、北十勝4町ということで音更、士幌、上士幌、鹿追の町長それから議長さんの要望ということで、毎年行っているところでありますけれども、今回特に本町のほうでは、瓜幕・笹川地区の国道274号の道路拡幅、あるいは防雪柵の設置等について要望を行ったところであります。帯広開発建設部の井田部長さんから、令和6年度（2024年度）予算についても増額確保ということで、政府の予算案の段階ではそういう内容だというお話と併せて、道路整備についても北海道全体の物流も考慮して、地域の声に寄り添った道路整備を進めていきたいというお話をいただいたところであります。

年が明けまして1月4日には、令和6年（2024年）の鹿追町新年交礼会ということで町民ホールにて開催したところであります。町内関係機関、上嶋議長さんをはじめ、議会の皆さまも大勢御出席をいただきました。71名の御参加でございました。

1月6日には、令和6年（2024年）鹿追消防団出初式が消防庁舎のほうで行われました。団員さん、来賓、後援会の皆さま、関係者含めて120名の参加でございます。出初式においては、人員報告、巡閲に続いて分列行進等も披露されたところであります。その後、表彰式が庁舎2階のほうで行われまして、12名の団員の方々に功労章・勤続章・感謝状が贈られたところでございます。

1月7日には、令和6年（2024年）の鹿追町はたちを祝う会ということで、町民ホールのほうで開催されました。今年は出席者も多く54名でございました。例年どおりの行事ということでございましたけれども、式典それから二十歳を代表しての誓いの言葉、あるいは交通安全宣言等々、そういったことで従来に近いかたちの二十歳の集いということで開催されたところであります。

1月18日には、令和6年（2024年）市町村行政懇談会及び市町村新年交礼会ということで帯広市内にて開催されました。この会につきましては、十勝町村会それから十勝町村

議会議長会、帯広市、帯広市議会、この4者の合同で開催をされまして、毎年、主管事務局を輪番制で行っているということで、今年は帯広市議会の担当で開催をされました。

懇談会の前段で講演として、環境省の帯広自然保護官事務所のレンジャーの山北育実さんの講演をみんなで拝聴しました。内容といたしましては、日高山脈の魅力と国立公園化についてで、国立公園化がいろいろ計画をされているこの日高山脈の関係、それから今後の国立公園化の見通し予定についてお話をいただきました。昨年12月頃までパブリックコメントをとっていました。新聞でもちょっと私も見ましたけれども、そのことのお話と併せて今年の春頃に中央環境審議会のほうにこの国立公園化の指定案を諮問して、答申を受けて、早ければ夏頃にこの答申を踏まえて、最終的には官報の告示で指定が決定するという流れというお話もいただきました。十勝管内でも関係している市町村ございますので、十勝全体としても、一生懸命この国立公園化の状況をしっかり見守っていきたくて思っている次第でございます。

以上申し上げまして、行政報告といたします。

ありがとうございました。

○議長（上嶋和志）

これから行政報告に関する質疑を行います。

質疑ありませんか。

5番、山口優子議員。

○5番（山口優子）

2月16日の鹿追芸術祭「おしゃべりな写真館」の映画について、関連して質問をさせていただきます。3点お聞きします。

ロケ地がわかるパンフレットやチラシなどを検討するということでしたが、その検討はどうなりましたか。

2点目、ボランティアの活用ということについて聞きたいのですが、映画を支えるボランティアの方々「ささえ隊」の方は、何人いらっしゃるのか。

3点目、1月23日にテレビのNHKで、鹿追町のこの「おしゃべりな写真館」の特集がありました。そのことを、防災無線・アプリのミジカでお知らせをするべきだと私は思ったのですが、そういう連絡というのはどのようになっているのか、3点お伺いします。

○議長（上嶋和志）

答弁、平山社会教育課長。

○社会教育課長（平山宏照）

お答えいたします。撮影地の地図ということで、1点目でよろしいでしょうか。よろしいですね。1点目の撮影地の地図でございますけども、現在検討中でございます。まだ、私有地でございますので、まだ人が入るといいのか、またセットについても安全性の問題もありますので観光等、他の部署とも相談をして検討を続けているところでございます。

ボランティアの数でございますけども、人数については、それぞれ、逐次呼びかけで増えている部分もございまして、正確な数というのは今述べられる状況ではございません。

あと、ミジカについての放送の日時でございますけども、こちらのほうに情報が来ておりませんので、放送後にこちらが把握したものですので、ミジカ等での周知はできない状況でございます。今後については、こういう放送日については、(株)和ら美さんとも連携を深めまして、伝えられるものについては町民の方に周知をしていきたいと思っております。以上でございます。

○5番（山口優子）

ロケ地がわかるパンフレット・チラシについて検討中ということですが、もう来月映画が公開されて、このことは映画完成の撮影の前から2年も前から申し上げています。作らないということでしょうか。

○議長（上嶋和志）

答弁、平山社会教育課長。

○社会教育課長（平山宏照）

作らないということではございません。ロケ地の管理、人が知らせるべきなのかということも含めて、今後、(株)和ら美さんとかと検討を深めましていきたいと思っております。

○議長（上嶋和志）

5番、山口優子議員。

○5番（山口優子）

その検討の時期はもう終わっているというか、はっきり申し上げてちょっと遅すぎると思います。作らないという結論を出したのだったらそれでもいいのですが、私はいいいとは思いませんけど。町として、パンフレットを作るかどうかを検討するという回答を2年間ずっとされているわけです。ちょっとおかしいじゃないかなと思います。

それに、来月映画が公開されて、こういうところがロケ地なんだというのがわかるようなものを必ず必要だと思いますし、出演者の人が行っていた飲食店、レストランこの店なんだというのであれば、ぜひ行きたいと思う映画を見たお客さんもいると思います。

これは早急に、ぜひ作っていただきたいと思います。映画を見て鹿追町に来るということになると、観光課の範疇になると思います。この映画を観光資源として生かすという点について、観光課が観光パンフレットとして作るという方法もあると思うのですが、観光課長はどのようにお考えですか。

○議長（上嶋和志）

答弁、大西商工観光課長。

○商工観光課長（大西亮一）

はい。外からお客様が来るということに関しては、観光の関係する部分だと思います。

ロケ地の内容を含めて、社会教育課と連携しながら作業の方法を考えていきたいと思えます。

○議長（上嶋和志）

山口議員。

○5番（山口優子）

繰り返しになりますけれども、検討するとおっしゃってからの時間が長すぎると思えますので、早急に結論を出していただいて早急に作っていただきたいと要望します。

2点目、ボランティアの活用ですけれども、正確な人数を把握されていないということでした。せっかく映画を盛り上げたいという気持ちで、ボランティアの登録をしてくれた人々に対しての役場としての対応がちょっとあまりにもどうなのかなという苦情も私、実際ささえ隊の人からも受けました。というのは、あの夏に映画の炊き出しの連絡が1回来ただけで、その後映画が完成しましたですとか、昨年8月末に関係者を呼んでの試写会がありました。その試写会の案内もささえ隊の中で連絡が来た人と来てない人といいます。そういうやり方ですとか、12月16日の芸術祭、これもこういうのをやりますという案内もささえ隊のLINEグループというかそういうリストがあると思うのですが、そちらへの発信はありませんでした。

また1月26日から28日、帯広氷まつり会場でブースを開いて映画のPRのためのお手伝いを募集しているということですが、これもささえ隊の人たちには連絡は来ませんが、その割には人手が足りないという話は別のルートからは来ています。せっかくこの

映画のボランティアをしたいということで登録してくれた人々のボランティア登録してくれた人たちの気持ちを無下にするような、そういうやり方でいいのかどうか役場としてのボランティアの活用の方法を考えて欲しいと思っています。ささえ隊を作った目的があつてそれに応えようという人たちがいるのに、こういうやり方では誰もついてきてくれないと思うのでその辺も考えていただきたいと思います。

そして3点目。NHKでの放送が連絡来ていなかったというお話ですけれども、これも取材に来ている時点で放送日がいつなのかというのは、一番気になるころだと思っています。NHK側から連絡が来なくても、こちら側からいつですかと決まったら教えてくださいと言ふべきだと思いますし、役場職員の方がたくさんいらっしやって、1人もその情報が知らなかったというのは考えにくいと思います。

どなたかが知っていたのであれば、その映画の担当の課長にお知らせして、課長から町民課に言ってミジカで流すべきだと思います。鹿追町が、朝の番組で10分も特集されれば教えてくれれば鹿追町民の人みんな喜んで、絶対見ると思います。そういう点でもやり方というかその待ちの姿勢ではなくて、自分から情報を求めていくようなそういうやり方をその役場全体として考えていただきたいと思います。町長、お願いします。

○議長（上嶋和志）

喜井知己町長。

○町長（喜井知己）

いろいろ細かいところ誰が連絡をして誰が聞いてないそういうことはちょっと置いて、全体としてささえ隊それからボランティアの関係については、内部での連絡云々というのは、今お話があつたとおりいろいろあつたのかなと思いますけれども、それが窓口となる例えば社会教育課の職員がいろいろ協力というか、例えばささえ隊あるいはボランティアの関係について協力はもちろんしていますけれども、主体となって、そういうことを運営しているサポート側というふうに私は理解をしています。

それで、いろんな細かい情報が逐一全部その担当のところに来ているかということ、多分そうではないのではないかと私は推測をしています。(株)和ら美さんそれから関係者の方もいろいろ忙しい中で、逐一情報も町のほうに来ているわけではないので、それについて会員の皆さま、ボランティアの皆さまの周知を町としてやるのかということそれは少し違うのかなと私は思っています。いろんな後押し、協力は惜しまずやっているつもりでありますけれども、情報のやり取りについてそごがあつた部分については反省をしなければなら

ないと思っています。

あと、テレビ放送の関係については他の人がどういうふうに聞いているかはよく分かりませんので、テレビでいくとはっきりこの日と決まっているものと、空きができたなら入るというケースもあるので、そういうことだったのかもしれませんが、今後はできるだけそういう情報があれば、周知をしていく手段はたくさんありますので、それをしっかり対応していきたいと思います。

氷まつりの関係も私も最近聞いた話であります。いろいろ資材なんかもあればということで、監督を含めて来られましたので、それについてはもちろん使ってくださいという話をしたところであります。町として行き届かない点が、もしかしたらあったかもしれませんが、それはまた今後できることはしっかり対応をしていきたいと思います。

2月23日から、帯広で上映が始まるわけですが、スタートが大事ということで、チケット・プレゼントなどをしっかり後押ししていくのが今一番大事なかなと思います。

パンフレットの関係については、作成について検討するという話をしていたのかもしれませんが、状況によってどういうかたちがいいのかも含めて、まだまだこれで終わってしまうわけではないので、これからでも私は作るとしたら、十分間に合うのかなとは思っているところであります。

質問をいただいた後、お答えが漏れている部分があればおっしゃっていただければと思います。

○議長（上嶋和志）

他に質疑ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。

これで行政報告を終わります。

日程5 議案第1号 鹿追町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（上嶋和志）

日程5、議案第1号、鹿追町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてを議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。

松本新吾副町長。

○副町長（松本新吾）

議案第1号は、鹿追町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてであります。
改正の要旨について御説明いたします。

地方公共団体の手数料について、全国的に統一して定めることが特に必要と認められている事務に関して規定しております地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令が、昨年12月6日に公布され、戸籍法に基づく事務に係る改正規定は、令和6年（2024年）3月1日に施行することとされております。

新規事務といたしましては、戸籍、電子証明書提供用識別符号の発行、除籍電子証明書提供用識別符号の発行を追加し、それぞれ手数料を規定しなければならないこと及び戸籍謄本等の広域交付、届け出書等情報内容証明書の交付等が可能となるよう、条例の一部を改正するものであります。

以上、鹿追町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について、改正要旨を御説明申し上げます。

御審議の上、議決を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから、質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

挙手10名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は原案のとおり可決されました。

日程6 議案第2号 令和5年度(2023年度)鹿追町一般会計補正予算(第8号)について

○議長(上嶋和志)

日程6、議案第2号、令和5年度(2023年度)鹿追町一般会計補正予算(第8号)についてを議題とします。

本件について提案理由の説明を求めます。

松本新吾副町長。

○副町長(松本新吾)

議案第2号は、令和5年度(2023年度)一般会計補正予算第8号となるものです。令和5年度(2023年度)一般会計補正予算第8号は、次に定めるところによるといたしまして、第1条は歳入歳出予算の補正であり、歳入歳出にそれぞれ4,426万2,000円を追加しまして、総額を81億7,194万9,000円とするものであります。

補正予算の内容につきまして歳出14ページより御説明いたします。

総務費、総務管理費、新型コロナ対応地方創生重点事業費で、物価高騰対策及び低所得者支援のため、報償費2,562万5,000円、需用費合計で62万1,000円、役務費合計で140万6,000円、委託料で32万2,000円、負担金で合計1,430万8,000円のそれぞれ追加。

民生費、児童福祉費、児童福祉施設費の需用費、消耗品費で48万円、備品購入費で50万円のそれぞれ追加。

こども園費は財源内訳の補正であります。

款項、商工費、観光費の負担金で、然別湖コタン実行委員会補助金で100万円の追加であります。

次に歳入12ページから御説明いたします。

国庫支出金、国庫補助金、総務費国庫補助金の総務管理費補助金で、3,886万6,000円の追加。

民生費国庫補助金の児童福祉費補助金で合計50万円の追加。

道支出金、道補助金、民生費道補助金の児童福祉費補助金で、33万3,000円の追加。

款項、寄附金、商工費寄附金の商工費寄附金で帯広市の株式会社土木技術コンサルタント、代表取締役社長、土井紀代子様より観光振興のため100万円の追加。

款項目、繰越金の前年度繰越金で356万3,000円の追加であります。

以上、一般会計補正予算第8号について御説明を申し上げました。

御審議の上、議決を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

5番、山口優子議員。

○5番（山口優子）

はい。14ページの報償費のところの物価高騰対応商品券発行事業についてお伺いします。

全町民1人につき5,000円の商品券ということでありがたい事業と思いますけれども、こちら配布の予定が6月ということになっているのですけれども6月に配布するというのは何か理由があるのでしょうか。

○議長（上嶋和志）

答弁、喜井町長。

○町長（喜井知己）

今年度もこの物価高騰の商品券も発行しております。それから、商工会のプレミアム商品券も発行をして、それぞれそろそろ期限がくるものもありますけれども、この時期に出すと少し錯綜をするのではないかという懸念と住民の方の異動、年度末が近づいてくると、4月にかけての異動の時期もありますのでそういったものを考えると、これは落ち着いた時期、年度を過ぎて人の異動が落ち着いた時期に商品券ということであれば、この物価高騰対策、いろんな手法があると思うのですけれども、その中でやはり地元の経済のことも勘案すると、このタイミング。交付金としてくる額が2,500万円という額ですので、いろんな業種全般にというのはこの金額では難しいということですので、やはりこの予算の財源のことであれば、こういったかたちが一番いいのではないかと。時期については、今申し上げたような理由で先送りにはなりますけれども、そういったかたちが良いのではないかと。ということでございますのでよろしくお願いいたします。

○議長（上嶋和志）

他に質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第2号を採決します。この採決は起立によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は御起立願います。

起立 10 名

○議長（上嶋和志）

起立多数であります。

本案は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで閉会します。

閉会 10 時 37 分